



東北小だより

開校57年目

新座市北野3-1-1 TEL 048-471-2022
HP <https://e-tohoku-c-niiza.edumap.jp/>

～学校教育目標～
なかよく元気な子
よく考える子
すすんで働く子

令和7年度5月号
全児童数 787名



ちょっとの工夫で人の輪が

～ 美しく 温かく 常に前進 東北小学校 ～

校長 斉藤 直之

若葉の美しい季節となりました。先日の授業参観・懇談会では、多くの保護者の方々にご来校いただき、ありがとうございました。昨年度からのお子さんの成長の様子は見られたでしょうか。

さて、「大道芸人」をご存じでしょうか。横浜の路上で先日、大道芸人を見かけました。パフォーマンスの内容は、ジャグリングです。私が通りかかったときは、まだ始まっておらず、そこでショーが行われることは、気づく人も少なく、多くの人が通り過ぎてしまうような状況でした。

ところが、突然、その場所で何気ない会話からショーが始まりました。初めは、人影もまばら、数人の観客です。3つの箱を操る「シガーボックス」。3つの棒を用いる「デビルスティック」。次々に目を見張る技が披露されました。そして、最後は「ファイヤーパフォーマンス」です。気がつくと、周りには多くの人の輪ができていました。わたしも夢中になってその芸に見入ってしまい、いつの間にか幾重にもなっている人の輪の最前列にいました。

注目すべきは、その話術です。そして、そのショーの構成力です。観客を引きつける言葉の選び方、声のボリューム、選曲に至るまで、実に見事なものでした。気がつくと大きな拍手と歓声が。もちろん、大道芸なので料金を支払う義務はありません。しかし、その後、大きな拍手と共に、多くの方が帽子の中にお金を入れていました。

私も思わず、大きな歓声を出し、お金ももちろん入れていました。あっという間に帽子はお金でいっぱいになりました。

後で、このパフォーマーの確認をすると、各地の大道芸コンテストでは何度もグランプリを受賞している全国でも有名なパフォーマーの一人として活躍しているとのこと。納得しました。まさにプロの技を見ることができました。

教師もこの「テクニック」が大切なことは言うまでもありません。子供は、観客ではありませんが、授業で子供たちを魅了する話術、構成力は、教師の大切な技能です。子供たちが勉強する課題をまずは、明確に提示。ここがポイント。そして、「できそうだな」「やってみたいな」と見通しをもたせ、まずは、「自分でやってみる」さらに、その後は周りの友達とグループ等の輪になって、共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想につなげる。まさに「思考力・判断力・表現力等」を身につけさせる時間の確保です。「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を重視した授業ともいえます。

上記のような内容を踏まえ、学校の研修として新しい方向性を目指し、学校も授業改善に取り組んでいる最中です。学習効果を高めるためには、学校の学びを家庭での豊かな体験活動と有機的に結びつけることで、さらなる学習効果が生まれます。学校と家庭との連携は、温かなものであり、「ドッジボールではなくキャッチボール」です。

東北小学校を包み込む地域という大きな輪がより幾重にも、より大きなものになるよう、「美しく・温かく・常に前進」を合い言葉に、今後も教育活動を推進してまいります。ご協力をお願いします。